



事業名：ERP刷新基幹システム機能追加開発事業

導入前

現状

- ・見積りや顧客情報の把握が俗人化し、個人レベルでの情報保存となっている



課題

- ・作業のガイドラインが作成できない
- ・一つの案件に複数のExcelファイルを作成する等の非効率な作業が発生



導入後

対応策

- ・クラウドサービスの機能追加開発（クラウドサービス同士の連携も実施）



効果

- ・社内情報を集約し、管理をリアルタイムに行う
 - ・多重業務を削減し、今後の分析が可能となるシステムを構築した
- 「見積管理」・・・書式の統一、情報共有
「申請処理」・・・二重管理の解消
「車両管理」「機材管理」・・・関連情報の可視化